



「この指とまれ！」放射能検査受託

課題は山積、でも生協組合員と生産者のため



福島の事故の後、世の中に不安を与えていた放射能。大事なことは消費者が正確な情報を得るということです。協同組合運動のパートナーの一つである生活クラブ生協は、この9月から野菜や魚介類などに広げた放射能検査を始めました。その検査を担っているのが埼玉のワーカーズ、「この指とまれ！」と「つどい」です。

8月初めに生活クラブ連合会から埼玉ワーカーズ連合会に正式な要請があり、戸田デリバリセンター(農産物集荷)の作業について「この指とまれ！」に打診されました。飯能デリバリセンター(生鮮食品その他集荷)の検査は、生活クラブ連合会の業務受託をしている「つどい」が引き受けるということでした。

「この指」の事業は地域のたすけあいを地域で担うという福祉事業で、今回の業務は全くの異業種、業務体制も早朝からのフルタイム、しかも開始までに1か月もないという依頼でした。即座に断ることも考えましたが、生活クラブの消費材検査とあればワーカーズや組合員が関わることで検査の信用度が上がることは確かです。引き受けに際して

は、さまざまな手続きを踏み、9月からの業務が始まりました。始めてからも作業環境の問題、フルタイムで働く若者の雇用・労災保険の問題、今までの福祉事業への関連と課題は次から次へと噴出しています。

しかし始めたからには大勢の組合員と生産者のために。正しい計測実施のために。そしてワーカーズとしても向き合わなければならぬ労働者の雇用環境改善のために、一つ一つの課題をクリアして業務を続けていきたいと考えています。

NPO 法人 たすけあいワーカーズ この指とまれ！
井瀧佐智子
〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋 1-5-3
Tel/fax 048-838-7884

*消費材放射能検査の結果は生活クラブ連合会ホームページに掲載

第10回WNJ全国会議は 千葉で開かれます！

2011年11月19日(土) 20日(日) 千葉市(千葉大学他)

テーマ **地域再生に向けて
ネットワークでつくる「新しい公共」
ワーカーズ・コレクティブが結ぶ地域の縁！円！援！**
スケジュール

19日 シンポジウム 10:00～16:40

- 第1部 ワーカーズだからできる生活まるごとたすけあい 10:00～12:00
- 第2部 環境、リサイクル、情報でつながるまちづくり 13:00～14:30
- 第3部 ネットワーク機能の充実が安心を支える 14:45～16:15

懇親会 18:00～

20日 分科会(7企画) 10:00～13:00 (分科会テーマ: 1. ひろば運営の課題と今後～事業継続
2. 「働く」を学生と考える 3. 共につくり、食べ続ける 4. 暮らし方とエネルギーの地産地消
5. 国際協同組合年にむけて…法制度を考える 6. ワーカーズがつくる福祉現場の人づくり
7. 「ユニバーサル就労」のしくみづくり<生活クラブ千葉グループの取り組み>)

自主企画(3企画) 13:30～16:00・オプショナルツアー(2コース) 13:30～

問合せ 埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会

tel/fax 048-844-0221 E-mail saitama.waakore@gmail.com



第9回WNJ全国会議
(2009年埼玉)全体会の様子